

ASTRO-H相乗りの考え方について

平成25(2013)年5月29日

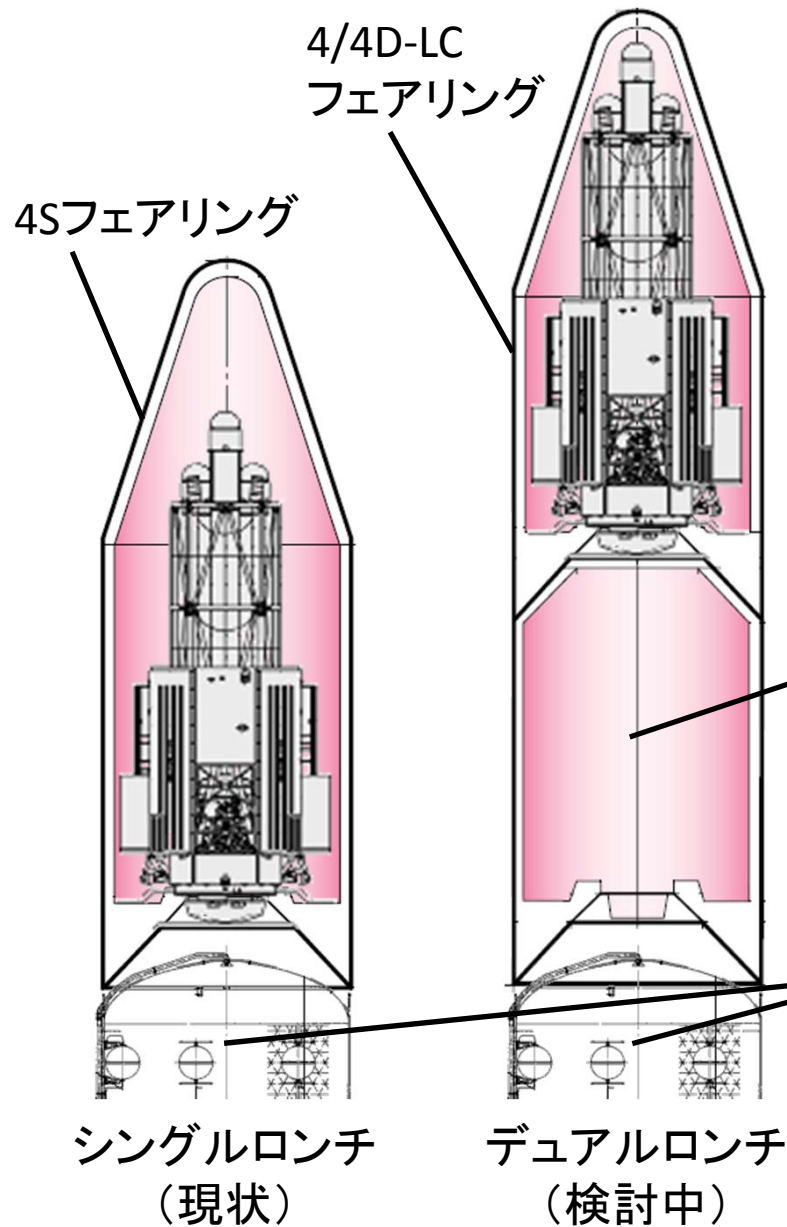
(独)宇宙航空研究開発機構

ASTRO-H相乗りの考え方について

- JAXAはこれまで、ASTRO-Hの相乗り衛星について、JAXAが開発する衛星(複数)を候補に挙げ可能性を検討してきた。しかし、これら候補衛星の個々の制約(投入軌道等)により、相乗りが実現可能な衛星は無いことが判明している。
- 一方、ASTRO-Hの投入軌道が静止衛星とのデュアルロンチ(相乗り打上げ)に適することから、商業衛星を相乗りの第一候補として、打上げサービス事業者による受注を期待しているところ。ASTRO-Hの打上げ時期に基づき、商業衛星とのデュアルロンチ有無の判断は、平成25(2013)年11月末までに行う予定。
- 更に、JAXAは、JAXA第3期中期目標・中期計画に掲げる「H-IIAロケットの打上げサービスの国際競争力の強化を図る」ための技術の数少ない飛行実証の機会として、ASTRO-H打上げロケットを捉え準備を進めている。

以上

(参考)ASTRO-H衛星主要諸元



- ASTRO-Hの質量: 約2.7トン
- ASTRO-Hの投入軌道: 円軌道
 - 軌道高度: 550 km
 - 軌道傾斜角: 31度以下

● 打上げサービス事業者が受注した場合には、このスペースに商業衛星を搭載する。

● H-IIAロケットの打上げサービスの国際競争力の強化を図るための、数少ない飛行実証の機会としても捉えている。